

小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介！

第32回のじり湖祭実行委員長

にしはた たいいちろう

西畑 太一郎さん

「地域の人のつながりを大切にしたい」野尻湖祭実行委員長

今年の「のじり湖祭」で実行委員長を務める西畑太一郎さん、34歳。「祭りではかえりえない人達がいる。地域の人のつながりを大切にしたい」と祭りへの思い入れの強さを語ります。三ヶ野山在住で、14年前に実行委員になり、祭りを支えてきました。実行委員会のメンバーから「温厚な

性格だが、言いたいことはずばつと伝えられる人」と信頼も厚い。今回初めて実行委員長の大役を務めることになりました。「たくさんの若者に祭りを盛り上げてほしいから、高校生にも協力してもらっている。メンバーが増えるような祭りにしたい」と意気込みを新たにしました。



祭り会場であるのじりこびあで草刈りを行う実行委員。会場の設営やイベントの企画をすべて自分たちで行います。

# 市政 Topics

市が取り組む施策や事業を紹介します。

## 子育て世代の負担軽減のため 任意予防接種の費用を一部補助

### 3つの予防接種が対象

今年度から、子育て世帯の負担軽減のためロタウイルス、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、B型肝炎ウイルスの予防接種の費用を一部助成しています。助成額や対象年齢などについては、ホームページでご確認ください。



## 小学生の医療費助成拡大 外来は800円、薬局は負担なし



### 助成を受けるためには手続きが必要

乳幼児・子ども医療費助成制度が改正され、10月1日から小学生の医療費の助成を拡大します。県内の医療機関における入院、外来の自己負担は800円、薬局は自己負担なしで受診できるようになります。なお、助成対象者は、子育て支援課での手続きが必要です。該当する人には、通知書を送付していますので、必ず手続きにお越しください。

## 行政改革市民会議を設置し、市民の声を市政へ 事務の効率化や市民サービスの向上を目指す

### 市民と協働で行政改革を推進

市では、事務の効率化や市民サービスの向上などを目指し行政改革に取り組んでいます。

現在の行政改革ではこれまでの職員数の削減などの「量」の改革を継続しながら、職員の意識改革などの「質」の改革に力を入れています。

その中で、市民の意見をこの改革に反映するために市民ら15人で構成される「小林市行政改革市民会議（以下、市民会議）」を設置しています。7月19日に、今年度第1回目となる市民会議を開催しました。今回の会議では、「職員の接遇向上」、「人材育成」、「市民と職員の情報共有の推進」、「情報発信の強



接遇向上委員会を設置し、さらなる市民サービスの向上を目指しています。

化」などについて意見が出されました。

現在の行政改革の計画は今年度までとなっています。今後は、来年度以降の新たな行政改革の推進に向けて検討していきます。

8/27

## 第32回のじり湖祭開催

のじりの夜空に打ち上がる3000発の花火

日時/8月27日(土)

時間/イベント: 13時(女尻相撲予選開始時刻) ~ 花火: 20時30分~

場所/のじりこびあ

女尻相撲を始め、華やかなダンス、太鼓、花火など、たくさんの催しを企画しています。当日は、無料のシャトルバスを運行していますので、ぜひご利用ください。また、雨天時は、翌28日同時刻に延期となります。

●問=野尻庁舎地域振興課 (Tel. 44-1100)



## Pickup Event